



リーディング
グラス

ジジイの最終兵器老眼鏡は 突っ込まれてナンボ!

横山勝彦 / 撮影・人物 島本男 (BAARL) / 撮影・静物 大西陽 / スタyling 佐藤いづみ / ヘアメイク 瀧川修平 / 文

ウェアラブルグラスの アンダーリム版を発見!



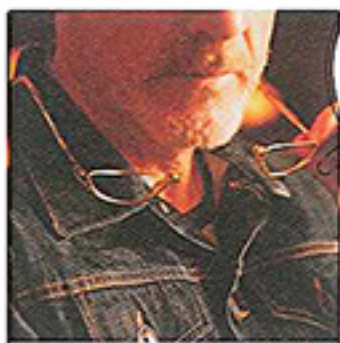
Clic Sonoma

クリックソノマ

首掛けを叶えるネックホルダー、離脱容易なフロントマグネット構造で人気を博す、クリック リーダーのハーフリムモデル「ソノマ」。既製レンズゆえのお値頃価格と、豊富なバリエーションが魅力。8400円 (クリックショップ)



中央で分断されるブリッジの間にはマグネットを内蔵。言うなればフロントホックのブラジャーさながら、といったところでしょうか。掛け外しの所作がユニークなのも同品の持ち味ですぞ!? プルゾン、カットソーはスタイリスト私物。



こんな感じで
首掛け
できちゃう!

貫

緑に加えて立場や肩書きまである我々ジジイは、市井の若い女性にとって近寄り難いもの。無論舐められては本末転倒ですが、そんな関係性から楽しい会話が生まれづらいのは言うまでもありません。要は、ただでさえ威厳があるのに付け入る隙のない装いで身を固めすぎるのも考えモノってコト。だからジジイかわテクが効くワケで、**どこかにハズシ**は我々にとって不可欠な最重要課題なのです。

そこでおあつらえ向きなのが老眼鏡。「最近小さな文字が読みづらくってね」。これ自体「えー、カワイイ!」なんて彼女たちの**母性本能をくすぐる**掴みなのに、懐から取り出す一本が「何ソレ!?!」と言わしめる突っ込まれ上手なシロモノなら**好感度はさらに倍!** 本誌が茶目っ気のある老眼鏡を薦める所以は理に適っているでしょう?

今回集めた4本はまさにそんな要素に満ち溢れたモノばかり。泣く子も黙る一流品も良いですが、こんな**遊び心溢れる懐中モノこそ実はモテのブースター**になり得るのです。わずかな投資で気を惹くのも、ヨコシマな腕の見せ所。コゾーやオヤジにや手の届かない高みって、実はこういうコトなのかも知れませんか?!